



ひとにやさしく ちからをあわせて チャレンジする みなみこ
南っ子

くさつしりつしづみなみよがっこうがっこう
草津市立志津南小学校 学校だより NO5 れいわねんがつか
令和2年8月5日

ありがとうございます！

4月9日の始業式。しかしすぐ休校に入り、2か月ぶりに全校児童が揃った6月1日。そして今日8月5日の1学期終業式。コロナ禍の中、742名の子どもたちはマスクをしっかりと、「あかまで」の合言葉を守りながら今日まで本当によく頑張りました。給食時間は皆が前向きで食べる、校外学習は延期、プール(水泳)は中止、学級や学年の学習に制限がかかるなど、子どもたちが楽しみにしていた学習や活動が十分にできなかったことはとても残念です。ただそのような中でも子どもたちは、友だちや先生と出会って話をしたり遊んだり勉強したりできることのありがたさを感じているようでした。今まで当たり前と思っていたこと一つひとつを大切にしたいという気持ちが伝わってきました。

これからも新型コロナウイルスという見えない敵と闘い共存していくことが求められます。学校生活においては、今後も3密対策を図りながら教育活動の幅を少しずつ広げ、子どもたちが安心して生き生きと学べる学校にしていきたいと思っております。1学期間、学校教育へのご理解とご支援をいただきありがとうございました。

終業式は校長室からTeams(web会議システム)で、各クラスの電子黒板を通して行いました。校長からは2点を話しました。1点目は、合言葉「人にやさしく力をあわせチャレンジする南っ子」について頑張る子どもの姿を、2点目は、夏休みに頑張ることについて話しました。ここでは1点目について紹介します。

①正門での朝の素敵なあいさつ
マスクをつけながらも、笑顔で気持ち良い挨拶してくれる人が多かったです。元気をもらいました。



②1年生の扇風機を組み立てる5年生
先生から頼まれたことですが、人のために役立つというやさしい気持ちは、きっと自分を高めることにつながります。



③5年AAGメンバーの自主的な取組
「廊下は歩こう」と校舎内を歩いて呼びかけていました。自分にできることを考え行動に移すことは勇気がいることです。すばらしいチャレンジです。すね。



④あるお母さんからの手紙(概要)
我が子が下校中に転んでしまった時、3年生のお姉さんが自分の水筒の水で傷口を洗い絆創膏を貼ってくれました。すごく心配してやさしくしてくれました。つらい目があったときに助けてもらって、本当に感謝しています。

⑤学習の学びを学校のために生かす6年生
家庭科「そうじのくふう」を学んだ後、学級や学年、そして驚いたことに全校の扇風機を掃除してくれた6年生がいました。学習したことを基に、自分に何ができるのかを考え行動できたこと、学年や学校のためになることへつなげたことが、とても素晴らしいと思います。ありがとう！







